

※本資料の無断転載を禁じます。

■ 学内無線 LAN の利用資格

埼玉大学大久保キャンパス内には、現在約 300 か所に無線 LAN アクセスポイントが設置されており、埼玉大学の統一認証アカウントをお持ちの方は、自由に接続してご利用いただけます。

利用にあたっては「[埼玉大学情報セキュリティポリシー](#)」を遵守する必要があります。情報倫理を守り、犯罪行為や迷惑行為を行ったり情報漏洩等の望ましくない事態を引き起こしたりしないように、気をつけて利用してください。

■ 学内無線 LAN 接続仕様

学内無線 LAN への接続・ユーザ認証は、以下の仕様のもとで行われます。以下の仕様を満たす機器であれば、パソコンのほかスマートフォン等でも接続していただけます。

パソコンで無線 LAN を使用するための設定は、別途公開しているマニュアルを参照してください。下記を満たすように、設定手順を解説しています。

【無線 LAN 準拠規格】

Wi-Fi 6 (802.11ax), Wi-Fi 5 (802.11ac), Wi-Fi 4 (802.11n), IEEE 802.11 a/g

【接続認証の仕様】

- SSID (アクセスポイント識別子) : su-wireless
- SSID ステルス化 : なし
- セキュリティ : WPA2-エンタープライズ (注 : WPA2-PSK ではありません)
- 暗号化方式 : AES
- ユーザ認証規格 : IEEE 802.1X
 - 全学統一認証アカウントの ユーザ ID・パスワード で認証
- 認証方式 : PEAP / EAP-MSCHAP v2
- 認証サーバ(またはドメイン名) : su-ap.saitama-u.ac.jp
(ルート CA : Security Communication RootCA2)
 - ・サーバ証明書の拇印 (SHA-1 フィンガープリント) : [こちら](#)をご確認ください。

■スマートフォン・タブレット等の接続設定について

現在、モバイル端末の主な OS として iOS (iPhone, iPad 等) , Android がありますが、OS やそのバージョンごとに設定方法が異なっていて非常に多岐にわたる こと、また各メーカー・各機種でも実装が異なっていることなどから、完全に接続をサポートすることは困難な状況です。

当面は、このような設定をすることで接続できたという事例を紹介するのにとどめさせていただきます。

各社 OS のアップデート等により設定項目が次第に変わっている場合もあります。あらかじめご了承ください。

≪事例：iPhone (iOS)≫

1. ホーム画面で「設定」アイコンをタップします。
2. 「Wi-Fi」をタップし、Wi-Fiを「オン」にします。
3. 「su-wireless」の SSID を選択すると、「ユーザ名」と「パスワード」の入力が求められます。

全学統一認証アカウントの ユーザ ID と パスワード を入力します。

4. サーバ証明書が表示され、信頼するかどうかの確認を求められます。

以下の情報から証明書が信頼できるか確認してください。

- 認証サーバ：su-ap.saitama-u.ac.jp
- ルート CA：Security Communication RootCA2
- サーバ証明書の拇印 (SHA-1 フィンガープリント)：[こちら](#)をご確認ください。

5. 信頼性が確認できたら、「信頼」をタップします。

ユーザ ID と パスワード が正しく認証されたら、接続が完了します。

≪事例：Android 6.X 以降≫

1. ホーム画面から「設定」を呼び出します。
2. 「ネットワークとインターネット」「Wi-Fi」に進みます。
3. 「su-wireless」の SSID を選択すると、設定項目が表示されます。

次のように設定します。

- ・ EAP 方式 - 「PEAP」を選択
- ・ フェーズ 2 認証 - 「MSCHAP2」を選択
- ・ CA 証明書 - 「システム証明書を使用」を選択
- ・ ドメイン - 「su-ap.saitama-u.ac.jp」と入力
- ・ クライアント証明書 - N/A または (指定なし) を選択
- ・ 秘密鍵のパスワード - (空欄)
- ・ ID - [全学統一認証アカウントのユーザ ID] を入力

- ・匿名 ID - (空欄)
 - ・パスワード - [全学統一認証アカウントのパスワード] を入力
4. 接続ボタンを押し、ユーザ ID と パスワード が正しく認証されたら、接続が完了します。

■機種依存性に関する情報

一部機種において、su-wireless のアクセスポイント検証に必要な CA 証明書 (“Security Communication Root CA2”) が組み込まれていない場合が考えられます。証明書のインストール方法等につきましては、メーカーにお問い合わせください。

■改訂履歴

2012 年 6 月 発行
2015 年 6 月 改訂
2016 年 3 月 改訂
2017 年 5 月 改訂
2018 年 11 月 改訂
2019 年 11 月 改訂
2021 年 4 月 改訂
2021 年 7 月 改訂
2024 年 10 月 改訂